



BHD1200HDM202406

ゲーミングデスクHD BHD-1000HDM / 1200HDM 共通取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はデスクとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 別途市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は床などを傷つけないように十分にご注意ください。
- ネジ・ボルトを締める前にネジ穴にある布かすなどをきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのネジ・ボルトを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのネジ・ボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが、臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。

組み立て動画を公開しております。
作業が分かりづらい部分などは、組み立て動画をご覧ください。
※組み立て動画は順次公開予定です。



⚠ 使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのネジ・ボルトをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ネジ・ボルトに緩みがないかご使用前に確認してください。誤った組み立てやネジ・ボルトの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品の上に立ったり、脚立代わりに使用したりしないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 本製品の脚部を浮かし、傾けて使用しないでください。製品が壊れたり、転倒して怪我をする恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した後、ご使用ください。
- 天板を昇降させる際は必ず2人で行ってください。それぞれの昇降部のクイックリリースレバーがはずれていることを確認し、両手で天板の両端をつかみ、水平を保ちながら高さを調節してください。
- 天板を昇降させる際には手や指を挟まないように十分注意してください。
- 製品を使用する前に、必ず昇降部分のクイックリリースレバーが固定されていることを確認してください。
- 限界線より脚部のパイプを引き上げた状態で固定しないでください。怪我や故障の原因となります。
- 天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。
- 直射日光や暖房器具などの熱風が当たる場所、高温多湿な場所、戸外で使用しないでください。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ず鍋敷きやコースターなどを敷いてご使用ください。

■ メンテナンス・廃棄方法

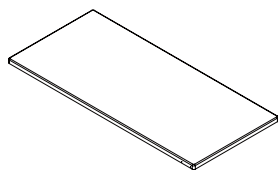
- 定期的にネジ・ボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

■ 品質表示

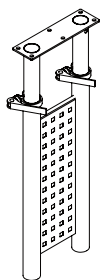
型番		BHD-1000HDM / BHD-1200HDM
寸法	BHD-1000HDM	デスク：幅 100cm × 奥行 60cm × 高さ 59.5cm (59.5～81cm)
	BHD-1200HDM	デスク：幅 120cm × 奥行 55cm × 高さ 59.5cm (59.5～81cm)
甲板の表面材		合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂）
表面加工		脚部：エポキシ樹脂粉体塗装
原産国		台湾
耐荷重		100kg

■ 部品一覧

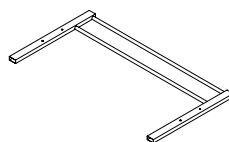
① 天板 × 1



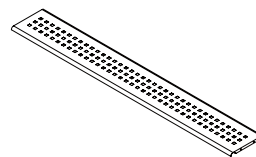
② 脚部 (左右) × 2



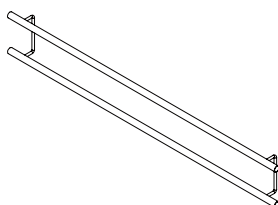
③ 脚部底部 × 1



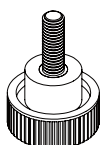
④ 底板 × 1



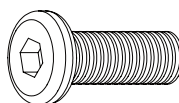
⑤ 背部パイプ × 1



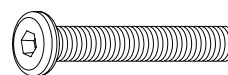
⑥ 高さ調節ネジ × 4



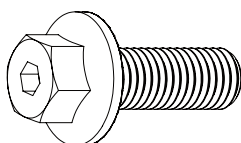
⑦ ボルト(S) × 12



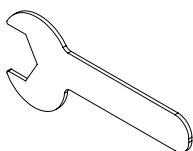
⑧ ボルト(L) × 4



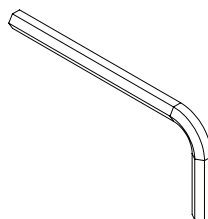
⑨ フランジボルト × 4



⑩ レンチ × 1



⑪ 六角レンチ × 1



■ 組み立て手順



注意

確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

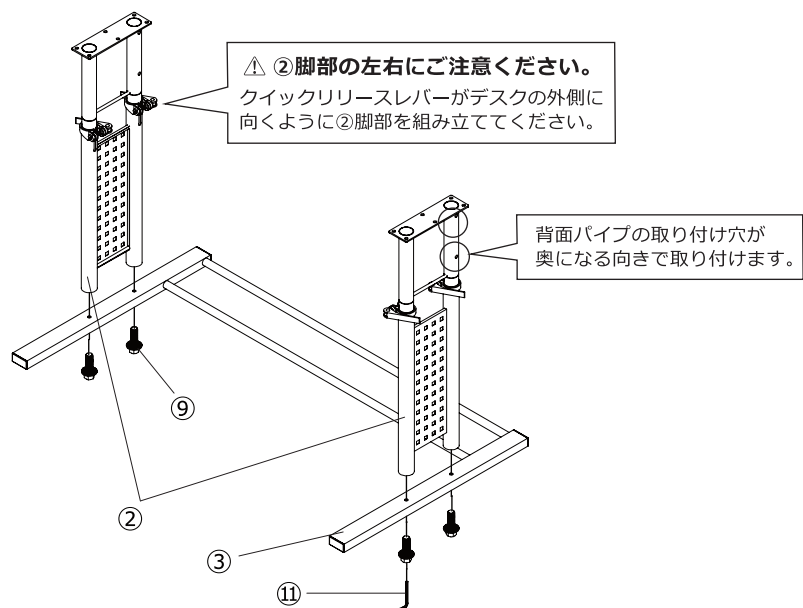
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

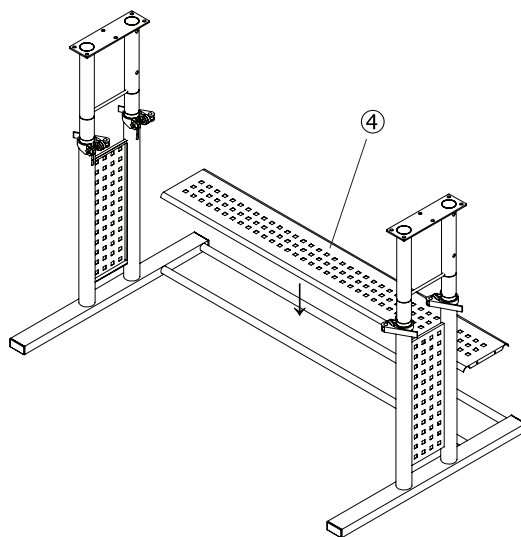
また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

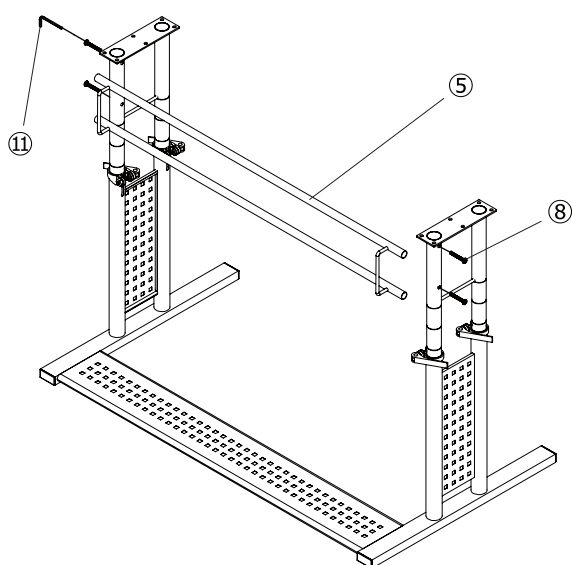
① ②脚部に③脚部底部を⑨フランジボルトで取り付けます。



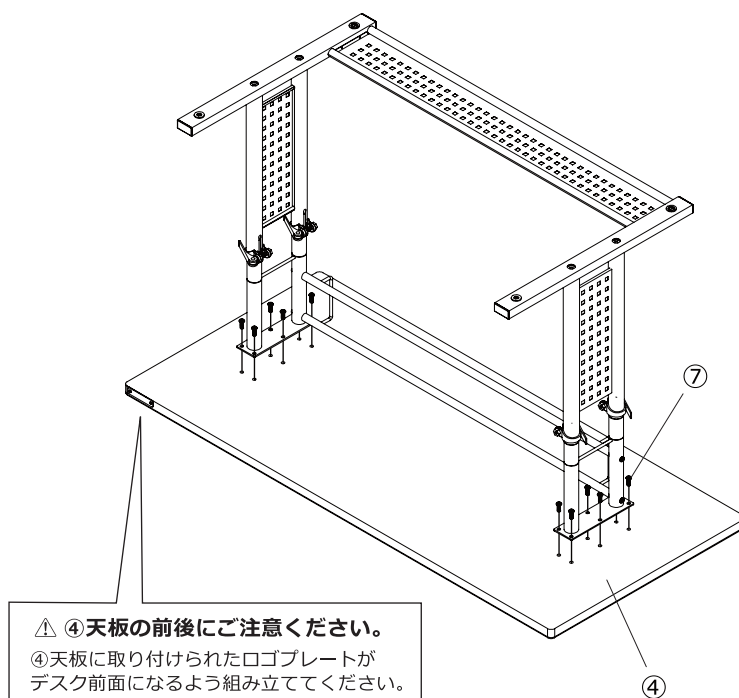
② ③脚部底部に④底板を取り付けます。



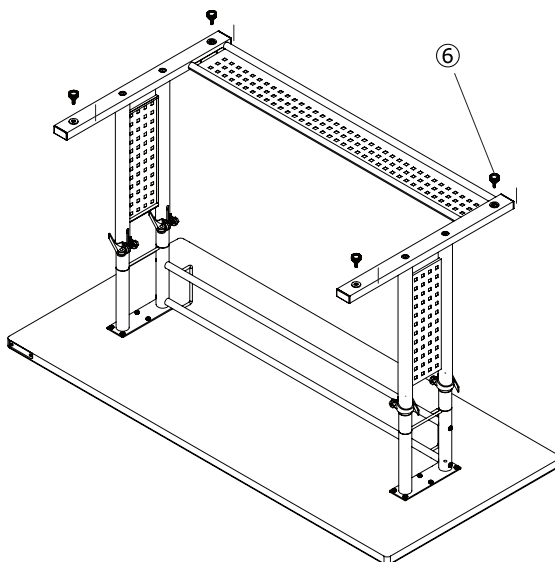
③ ②脚部に⑤背部パイプを⑧ボルト(L)で取り付けます。



④ 組み立てた脚部と④天板を⑦ボルト(S)で取り付けます。

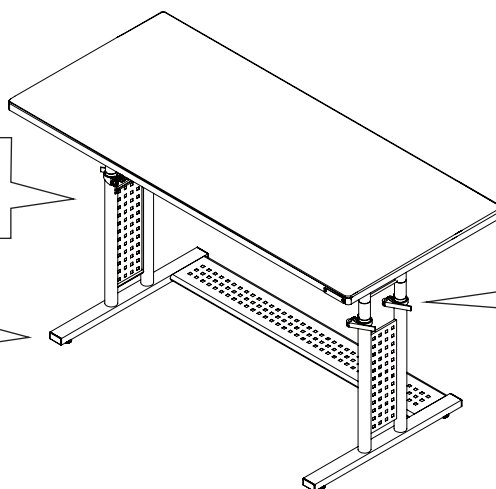


⑤ ③脚部底部に⑥高さ調節ネジを取り付けます。



以上で組み立ては完了です。

使用をする前に、各部に緩みやガタツキがないかを確認してください。



各部ネジ・ボルトは
しっかりと固定されているか。

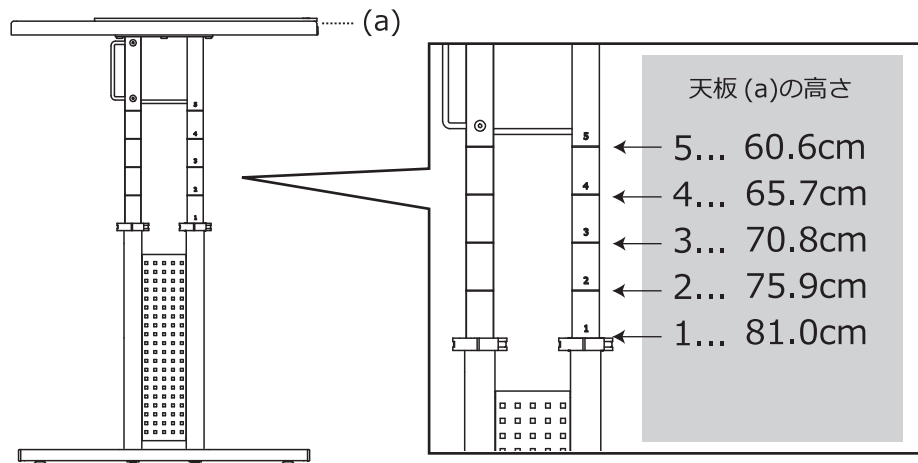
高さ調節ネジはしっかりと
取り付けられているか。

クイックリリースレバーは
しっかりと固定されているか。

※天板上から体重をかけるなどして確認
※緩みがある場合は、「高さの調整方法」の
記載に従い、固定を調整してください。

高さ調整ライン

本製品には高さ調整時の目安として「高さ調整ライン」が書かれています。
ラインの上に書かれている数字は、**天板(a)**の高さにそれぞれ対応しています。
下記の図を参考に、お客様の身体に合わせた高さに調整してご使用ください。



お客様の身体に合った机の高さは、
下記サイトにてご確認ください。

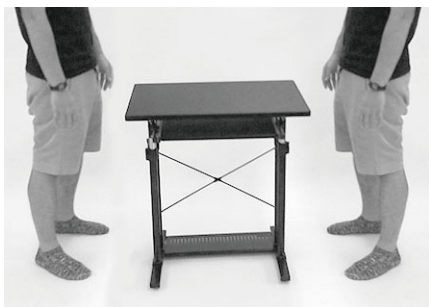


机の高さと椅子の座面の高さの関連性
<https://www.bauhutte.jp/bauhutte-life/tip2/>

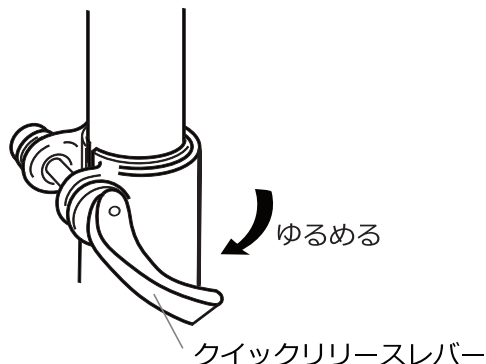
■ 高さの調整方法

※天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。
転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。

① 2人で製品の両側に立ちます。

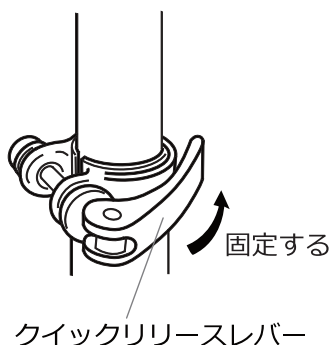


② 脚部にある4箇所のクイックリリースレバーをゆるめます。



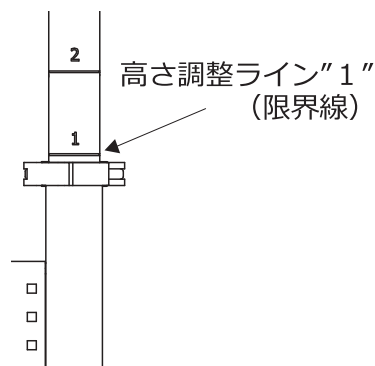
③ 両手で天板の両端をつかみ、水平を保ちながら好みの高さに調整します。
調整後に、4箇所のクイックリリースレバーを下記図のように倒し、固定します。

※使用前には必ず4箇所すべてのストッパーが固定されていることを確認してください。



⚠ 高さ調整時の注意

脚部のパイプは、高さ調整ライン"1"が限界線となります。限界線より引き上げた状態での固定は怪我・故障の原因となるためおやめください。



⚠ クイックリリースレバーの調整方法

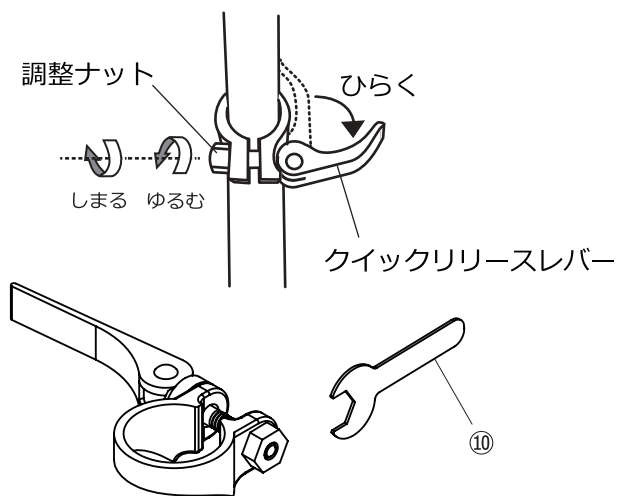
クイックリリースレバーの固定力は、調整ナットを操作することで調整することが可能です。

クイックリリースレバーの締め付けが弱い場合

調整ナットを時計回りに回し、締めてからクイックリリースレバーを固定します。

クイックリリースレバーの締め付けが強い場合

調整ナットを反時計回りに回し、ゆるめてからクイックリリースレバーを固定します。



※付属の⑩レンチを用いて調整ナットを操作してください。



BHD1200HDL202503

ゲーミングデスクHD BHD-1000HDL / 1200HDL 共通取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はデスクとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

© be-S Co., Ltd. All rights reserved.



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 別途市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は床などを傷つけないように十分にご注意ください。
- ネジ・ボルトを締める前にネジ穴にある布かすなどをきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのネジ・ボルトを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのネジ・ボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが、臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。

⚠ 使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのネジ・ボルトをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ネジ・ボルトに緩みが無いかが使用前に確認してください。誤った組み立てやネジ・ボルトの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品の上に立ったり、脚立代わりに使用したりしないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 本製品の脚部を浮かし、傾けて使用しないでください。製品が壊れたり、転倒して怪我をする恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した後、ご使用ください。
- 天板を昇降させる際は必ず2人で行ってください。それぞれの昇降部のクイックリリースレバーがはずれていることを確認し、両手で天板の両端をつかみ、水平を保ちながら高さを調節してください。

- 天板を昇降させる際には手や指を挟まないように十分注意してください。
- 製品を使用する前に、必ず昇降部分のクイックリリースレバーが固定されていることを確認してください。
- 限界線より脚部のパイプを引き上げた状態で固定しないでください。怪我や故障の原因となります。
- 天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。
- 直射日光や暖房器具などの熱風が当たる場所、高温多湿な場所、戸外で使用しないでください。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ず鍋敷きやコースターなどを敷いてご使用ください。

■ メンテナンス・廃棄方法

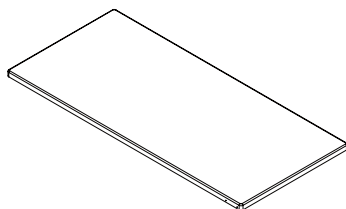
- 定期的にネジ・ボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

■ 品質表示

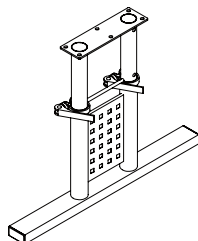
型番		BHD-1000HDL / BHD-1200HDL
寸法	BHD-1000HDL	デスク：幅 100cm × 奥行 60cm × 高さ 39cm (39～49.5cm)
	BHD-1200HDL	デスク：幅 120cm × 奥行 55cm × 高さ 39cm (39～49.5cm)
甲板の表面材		合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂）
表面加工		脚部：エポキシ樹脂塗装
原産国		台湾
耐荷重		100kg

■ 部品一覧

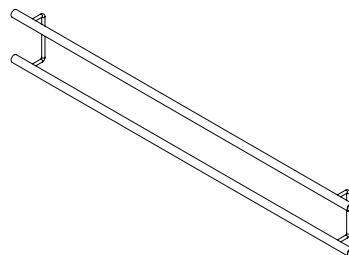
① 天板 × 1



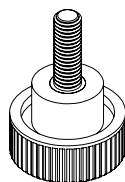
② 脚部（左右） × 2



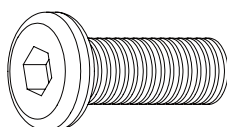
③ 背部パイプ × 1



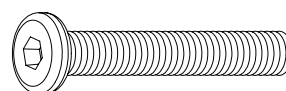
④ 高さ調節ネジ × 4



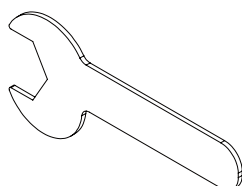
⑤ ボルト(S) × 12



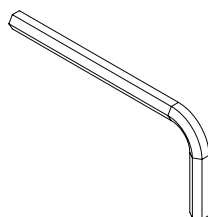
⑥ ボルト(L) × 4



⑦ レンチ × 1



⑧ 六角レンチ × 1



■ 組み立て手順



注意

確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

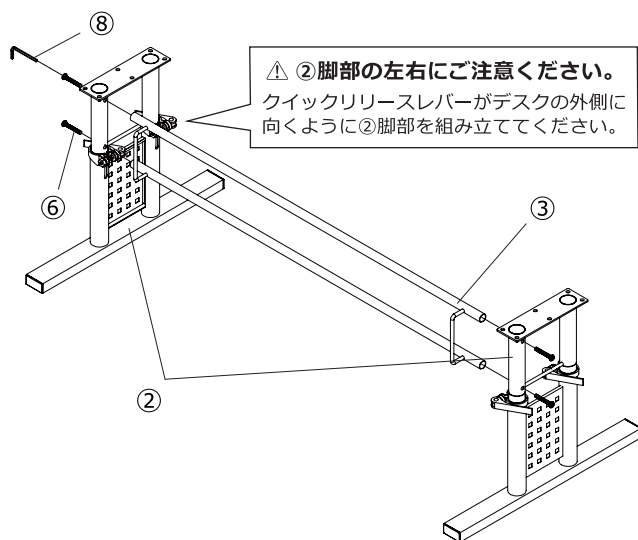
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

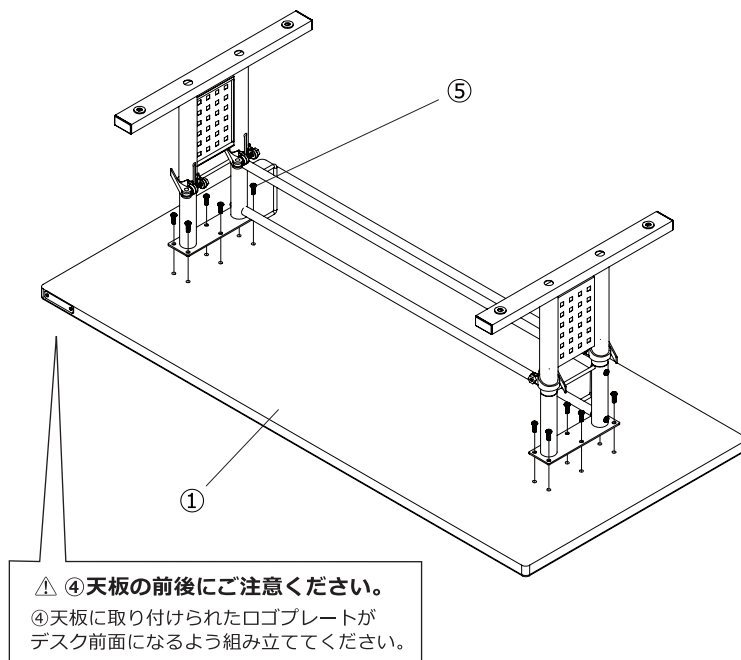
また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

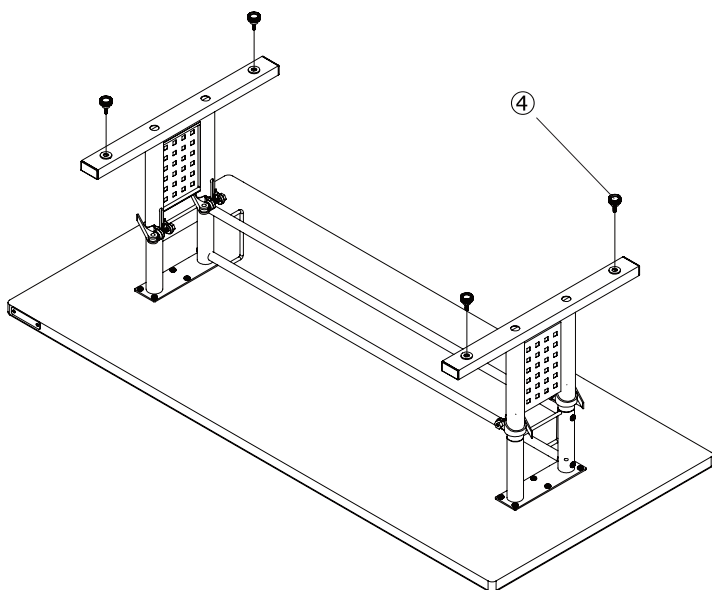
- ① ②脚部に③背部パイプを⑥ボルト(L)で取り付けます。



- ② ①天板と②脚部を⑤ボルト(S)で取り付けます。

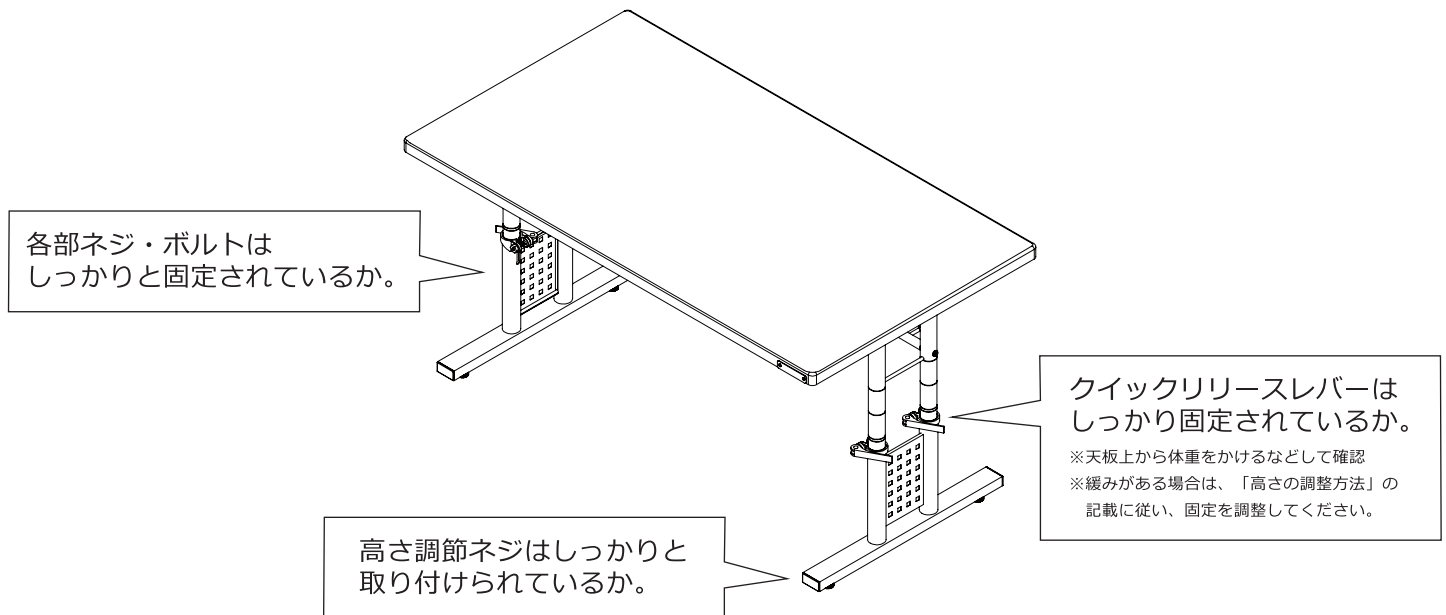


- ③ ②脚部に④高さ調節ネジを取り付けます。



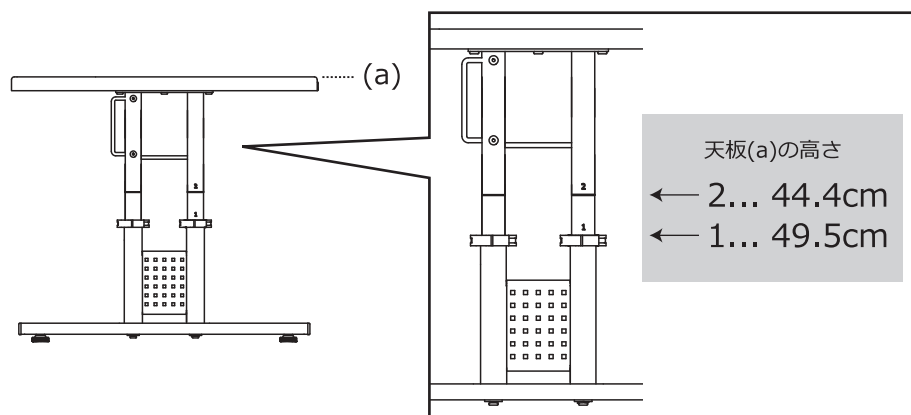
以上で組み立ては完了です。

使用をする前に、各部に緩みやガタツキがないかを確認してください。



高さ調整ライン

本製品には高さ調整時の目安として「高さ調整ライン」が書かれています。
ラインの上に書かれている数字は、**天板(a)**の高さにそれぞれ対応しています。
下記の図を参考に、お客様の身体に合わせた高さに調整してご使用ください。



お客様の身体に合った机の高さは、
下記サイトにてご確認ください。

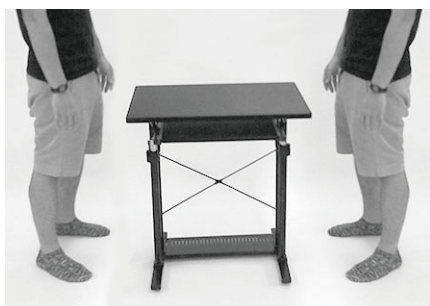


机の高さと椅子の座面の高さの関連性
<https://www.bauhutte.jp/bauhutte-life/tip2/>

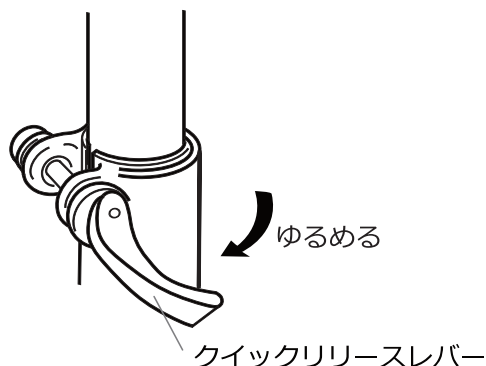
■ 高さの調整方法

※天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。
転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。

① 2人で製品の両側に立ちます。

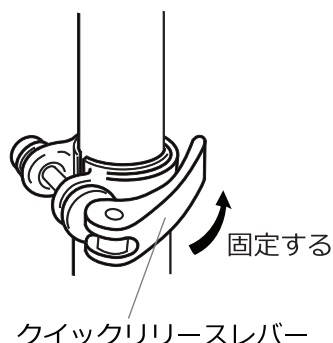


② 脚部にある4箇所のクイックリリースレバーをゆるめます。



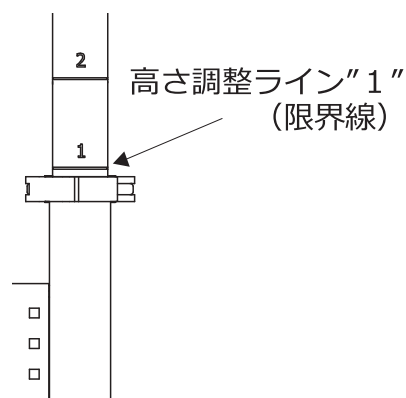
③ 両手で天板の両端をつかみ、水平を保ちながら好みの高さに調整します。
調整後に、4箇所のクイックリリースレバーを下記図のように倒し、固定します。

※使用前には必ず4箇所すべてのストッパーが固定されていることを確認してください。



⚠ 高さ調整時の注意

脚部のパイプは、高さ調整ライン"1"が限界線となります。限界線より引き上げた状態での固定は怪我・故障の原因となるためおやめください。



⚠ クイックリリースレバーの調整方法

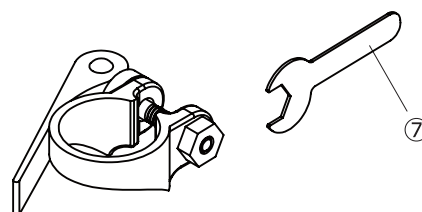
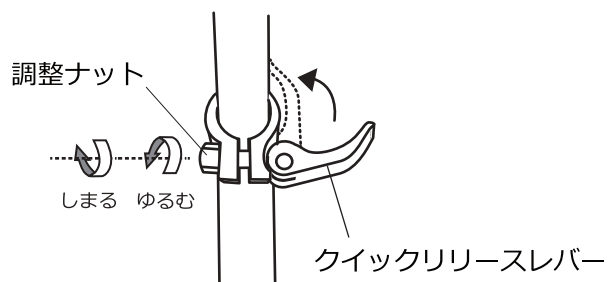
クイックリリースレバーの固定力は、調整ナットを操作することで調整することが可能です。

クイックリリースレバーの締め付けが弱い場合

調整ナットを時計回りに回し、締めてからクイックリリースレバーを固定します。

クイックリリースレバーの締め付けが強い場合

調整ナットを反時計回りに回し、ゆるめてからクイックリリースレバーを固定します。



※付属の⑦レンチを用いて調整ナットを操作してください。